

計測器カスタマイズ 事例

現場に合わせて柔軟に対応するから“ちょうどいい”

レックスでは、お客様の声をもとに計測器の最適なカスタマイズの実施が可能です。ここでは、お問合せの多い「騒音計」をベースに、機器・機能を柔軟に組み合わせて課題を解決した事例をご紹介します。

01

騒音計×回転灯



要望 騒音が85デシベルを超えたら回転灯を作動させたい。

解決 閾値を超えると回転灯が作動し、一目でわかる注意喚起が可能。

02

騒音計×メール送信

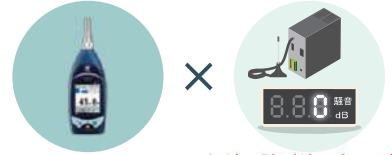


要望 現場で発生した騒音の時間や回数を管理者が把握したい。

解決 基準値超過時に自動でメールを送信。発生タイミングと回数の記録・共有が可能。

03

騒音計×アナログ信号無線と大型表示器



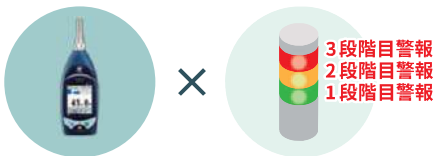
無線で計測値を大きく表示

要望 有線接続が難しい環境で表示器を設置したい。

解決 アナログ信号無線と大型表示器の組み合わせにより、無線表示を実現し、少し離れた場所でもリアルタイムの数値表示が可能。

04

騒音計×積層信号灯(三段回転灯)



3段階の警報設定

要望 騒音レベルに応じて段階的に信号灯を点灯させたい。

解決 騒音計のアナログ信号を利用し、積層信号灯を組み合わせることで、騒音レベルに応じた段階表示が可能。

05

騒音計×シルウォッチ受信器



作業員に振動でお知らせ

要望 音や光では気付きにくい現場で別の手段で通知したい。

解決 振動する腕時計型デバイスにより、視覚や聴覚に頼らず作業員に知らせることが可能。

06

騒音計×クラウド管理



要望 離れた場所からでも騒音状況を確認・管理したい。

解決 アナログ信号を利用してクラウドに連携させ、遠隔から現地のデータ管理が可能。

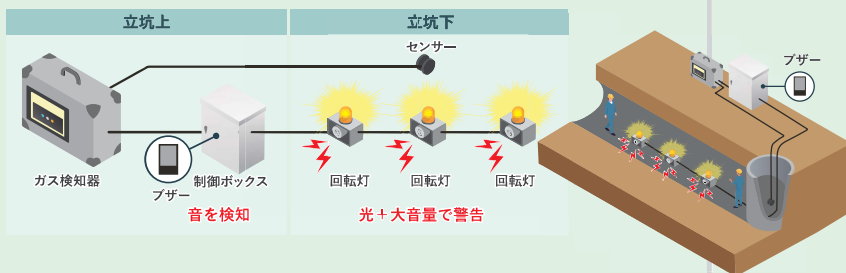
騒音計の事例以外にも、多数のカスタマイズ実績がございます。

お客様のご要望をヒアリングし、カスタマイズという形で実現した事例をご紹介します。

CASE 01 | ガス異常が見える化カスタマイズ ～視覚と聴覚の両面から注意喚起～

要望 「立坑上よりガス検知器を設置し、管理基準値超過した場合に作業者に確実に異常を伝えたい」
「作業ごとの機器の回収が必要なため、ポータブル式のガス検知器を利用したい」

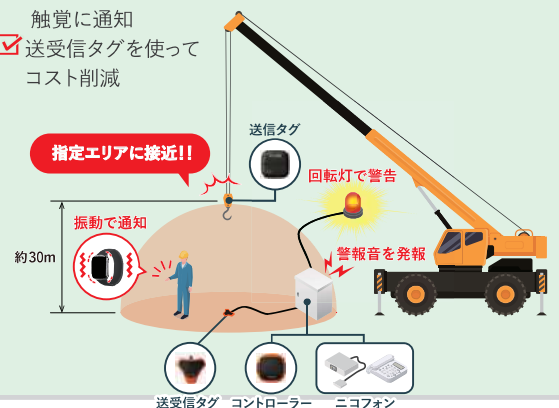
解決 ☒ ガス検知器の警報音と検知し、標準の警報音よりも大きい音量と回転灯の光で視覚と聴覚の両方から異常を周知可能
☒ レックスが保有しているポータブル式のガス検知器 XP-302M-A-4を選定し、標準機能のブザー音を利用



CASE 02 | 吊荷接近アラートカスタマイズ ～コストを抑えて、音・光・振動で即通知～

要望 「吊荷の接近を作業員に事前に知らせたい」
「GPS/GNSSによる対策は可能だが、コストが高い」

解決 ☒ 吊荷が指定範囲に接近すると、危険回避のため警報音を発報
☒ 警報音を検知し回転灯と腕時計型デバイスの振動で視覚・触覚に通知
☒ 送受信タグを使ってコスト削減



その他のカスタマイズ事例はこちら